

吉田一郎センター長(左)と計良基治院長

けいら整形外科医院(計良基治院長)では、平成12年から北斗病院の吉田一郎医師(現北斗心臓血管センター長)が月に1回(土曜日の午前中)、同医院を訪れ、循環器外来を実施してきました。

近年、循環器内科が定着し、患者数が増加したことで、北斗病院との連携をさらに強化し、3月から第1・第3月曜日(受付午後1時30分〜午後4時30分)の月2回

循環器内科が月2回に・PAD外来も実施 けいら整形外科医院

の診療となりました。

これに併せて、昨年開設された北斗心臓血管センターによる地域医療貢献の趣旨も相まって、PAD(末梢動脈疾患)外来も開始しました。

「下肢の動脈硬化で生じるPADは、足のしびれや冷たさ、歩行困難が主な症状のため、多くの患者さんが整形外科に受診します。帯広まで行かなくても、当医院でスクリーニング検査(足首や上腕の血圧検査)やエコー検査(血管の硬さ検査)を行えるようになりましたので、気になる症状がありましたら受診してください」と計良院長は話していました。

吉田センター長は「動脈硬化は増加傾向にあり、発見された時には病状が進行しています。高齢者、喫煙者、糖尿病の方などに多いため、現在症状がなくても、一度検査を受けて動脈硬化の程度を自分で知っておくことをお勧めします」と早期発見、早期治療の必要性を訴えています。

【お問い合わせ】
けいら整形外科医院

☎0156-69-5151

高齢者一人暮らしの町営住宅 新得建設協会がボランティア除雪・排雪



新得建設協会(植村高志会長)が2月18日、15事業所の約30人が参加してボランティアによる除雪と排雪に取り組みました。

作業は町営住宅北生団地で、65歳以上の一人暮らしをしている14世帯で行われ、夏の道路清掃に続く地域貢献活動です。

植村会長は「住みよい町づくりのために、これからも活動を継続します」と話し、田中透副町長は「多くの皆さんに協力していただきありがとうございます」と感謝していました。

人気の給食メニューを家庭でも 学校給食メニュー料理教室



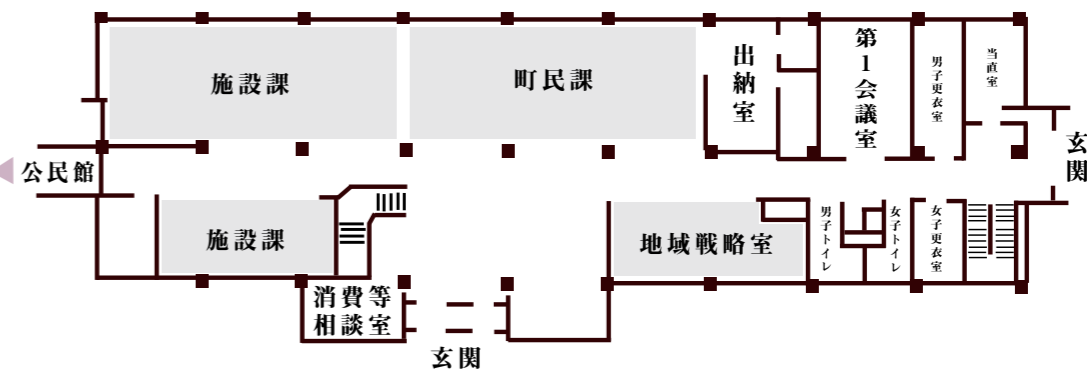
町民大学の講座として、学校給食メニュー料理教室が2月20日、町公民館で初めて開かれ、4人が小西洋美栄養士(学校給食共同調理場)から人気の給食メニューを学びました。

料理は「ちぎり梅ご飯」「豚肉の煮込み」「いもいもサラダ」「そばの実汁」の4種類。

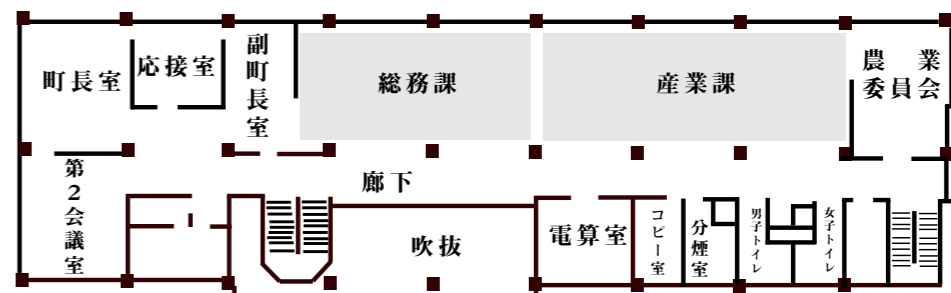
「給食がおいしい」と評判なので興味があったという参加者は、「こんなに手軽においしくできるなんて」と驚いていました。これからも続けて欲しいとの要望が出ていました。

庁舎内各課配置図

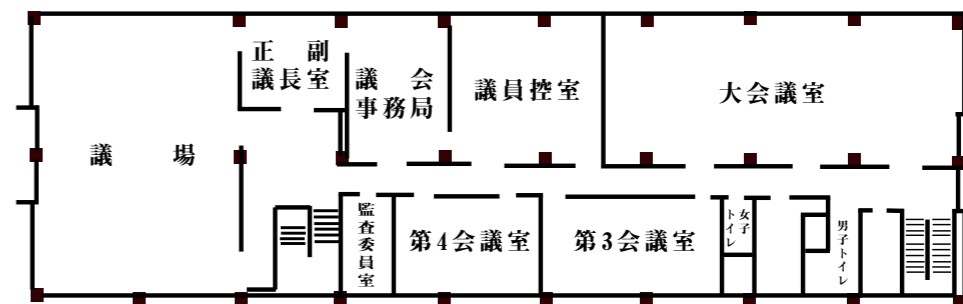
役場階 1



役場階 2



役場階 3



公民館 1階

